



# 大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

12月号

平成23年 12月 2日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島 英樹

## 叱る責任、叱られる幸せ

校長 小島 英樹

「どんな理由があっても、人のものを壊したら、あやまらなければいけないんです！」友達のを壊したのに、相手が悪いからだと言い訳を繰り返し、なかなかあやまろうとしない子供を一喝した教師の言葉です。

「相手が嫌なことを言ったから」、「相手が先に手を出したから」、「相手がにらんだから」と屁理屈をならべ、「だから、自分は悪くない！」と自己を正当化する子供。相手のものを壊しても、相手の身体に痛みを与えても、すべてを相手のせいにして、自分の過ちを素直に認め、あやまることのできない子供が多くなっています。

自分の気持ちや言い分を適切な言葉で伝え、相手の言い分もよく聞いた上でお互いを理解し合い、歩み寄るといことがなかなかできないのです。それどころか、「悪いのはすべて相手」「自分に悪いところは一切ない」と頑なに意地を張り、ますます怒りの感情を高ぶらせ、引くに引けなくなってしまう子供が多くなりました。

このような時にこそ、教師や大人が「だめなことはだめ！」ときちんと叱り、ものごとの道理や社会のルールを教え、正しい規範意識を培うことが大切です。叱るべき時に叱らずに子供の機嫌を取ったり、その場しのぎの気休めを言ったり、子供の自分勝手な言い分に同調したりすることは、子供が善悪を正しく判断する大切な機会を奪ってしまうこととなります。そしてそれは、子供のその後の生き方にも大きな悪影響を及ぼします。

だからこそ私達大人には、子供がよくないことをしたら毅然として叱り、正しい方向へと導いていく重大な責任があるのです。たとえその時すぐには理解できなくても、叱る大人の基準さえブレなければ、いつか子供は正しい判断力と自己解決力を身に付けることができます。だから、いけないことをした時にきちんと叱ってもらえる子供は幸せなのです。

価値観の多様化とともに大人でさえ判断が分かれることの多い現代社会ですが、少なくとも子供の前では、教師と保護者の皆様との判断基準を一致させることが、子供の幸せにつながると信じています。

「ごめんなさい。」両頬を真っ赤にして、涙を流しながらあやまる子供の肩をやさしく抱きながら、「きちんとあやまれてえらかったよ。」と声をかける教師の背中が大きく見えました。

## がんばった学芸会を振り返りました

大北小の体育館が劇場に変わり、子供たちみんなで学芸会を創りました。  
たくさんの思い出ができました。

### 【3年1組】

- ・みんなで1カ月練習をしました。成功して拍手がたくさんもらえて嬉しかったです。
- ・「フレーフレー。」のセリフを声も動作も大きくできました。一番上手にできました。
- ・練習より、セリフを大きく言うことができました。学芸会が成功して嬉しかったです。
- ・学芸会は緊張したけど、いつも通りちゃんとセリフが言うことができよかったです。
- ・一生懸命セリフを覚えました。心を合わせて劇をしたことが一番嬉しかったです。
- ・オオカミダンスがとても好きです。学芸会でもみんな楽しく踊ることができました。
- ・オオカミ役になれて嬉しかったです。役になりきってセリフを言うことができました。
- ・踊りを覚えることにとっても時間がかかりました。でも、上手に踊ることができました。
- ・3年生みんな頑張りました。たくさんセリフを言うことができ嬉しかったです。
- ・学芸会では、セリフを大きな声ではっきりと言うことができよかったです。
- ・ダンスを何回も練習して、学芸会では上手に踊ることができて嬉しかったです。
- ・すごく緊張したけど、終わったらくたくさん拍手をしてもらえてすごく嬉しかったです。
- ・気持ちを込めて、動作をつけてセリフを言うことができ本当によかったです。
- ・ぼくは、大きく動作をつけて、大きな声でセリフを言うことをすごく頑張りました。
- ・緊張したけど、声も大きく気持ちを込めてセリフを言うことができ嬉しかったです。
- ・2番目に希望した「たぬき」の役を一生懸命頑張ることができたのでよかったです。
- ・振り付けが覚えられなかったけど、学芸会ではみんなそろって踊ることができました。
- ・ダンスのステップが大変でした。でも、みんな揃って踊ることができてよかったです。
- ・大きな声でセリフが言えるか心配だったけど、きちんと言うことができました。
- ・学芸会では、大きな声でセリフを言うことができました。楽しく演技ができました。
- ・すごく緊張したけど、みんな頑張って1つのものを作ることができてよかったです。
- ・たぬきの役で、セリフの動作を考えるのは大変でした。上手にできてよかったです。
- ・2日目はとても緊張したけど、先生達に「一番よかったよ。」と言われて嬉しかった。
- ・緊張したけど、自分で思うよりも大きな声でセリフを言うことができ嬉しかったです。
- ・練習では間違えていたセリフを、役になりきって上手に言うことができました。
- ・家の人に来てもらい嬉しかったです。よくできたところを見てもらってよかったです。
- ・劇の中で間違えずにセリフを言うことができ安心しました。楽しかったです。
- ・学芸会では、練習を何回もやり頑張った成果が劇に出ていると思うのでよかったです。
- ・うさぎ役になりました。心が少しドキドキして、ちょっと恥ずかしかったです。
- ・セリフを大きな声で言うことができました。ダンスも上手にできました。
- ・ダンスを家でたくさん練習しました。上手く踊ることができてよかったです。
- ・お父さん、お母さんが見に来てくれたので、少し緊張しました。楽しかった。
- ・大きな声でセリフを言いました。みんなで動作を考えることができよかったです。

### 【3年2組】

- ・一年ではきんちょうしたけど、今年はきんちょうしなかったです。
- ・ぼくは、がくげい会で「たぬき」のやくでした。楽しかったです。
- ・学芸会で、ダンスがはずかしかったけど、いっしょうけんめいがんばりました。
- ・今日は、がくげい会をやりました。すごくきんちょうしました。
- ・学芸会は、緊張してセリフをおぼえるのがむずかしいけれど、おもしろいです。
- ・ぼくは、学芸会のダンスをがんばりました。五年生も楽しみです。
- ・セリフとおどりを、まちがえないでちゃんとできたので、よかったです。
- ・学芸会が好きになってきました。また、学芸会がやりたくなりました。
- ・きんちょうしたけれど、がんばってうまく大きくセリフを言えました。
- ・学芸会をやっている時に、少しはずかしくてきんちょうしました。
- ・きのうのじどうかんしょう日は、すごくきんちょうしました。
- ・がんばってダンスをおどりました。セリフももっとがんばりました。
- ・きんちょうしたけど、ちゃんとセリフが言えてよかったです。いい学芸会でした。
- ・学芸会で、きんちょうした人もいたけど、みんなががんばることができました。

- ・今日、学芸会でちょっときんちょうしました。でも、できたからよかったです。
- ・おどり大会でのれんしゅうはむずかしかったです。おどりもがんばりました。
- ・一年生の時よりうまくできました。五年生になったらがんばります。
- ・学芸会の時は、きんちょうしたけど、大きな声でできたと思います。
- ・練習の時よりも、本番のほうがうまくでき、声も大きくでたと思います。
- ・学芸会、みんなでつくりあげました。すごくかんどうしました。よかったです。
- ・3年生のはじまる前になるブザーがなって、どきどきしたけれど楽しかったです。
- ・わたしは、インターミッションで、出る時きんちょうしました。
- ・3年生みんな、ダンスが上手で、セリフを大きく言っていて上手でした。
- ・今年の学芸会では「まん月おどり大会」をやって、たぬき役をがんばりました。
- ・1日目は休んでしまったけれど、2日目はがんばれたのでよかったです。
- ・ドキドキハラハラだったけど楽しかったです。せいこうしました。うれしいです。
- ・学芸会ではダンスをがんばり、セリフにたましいを入れて言いました。
- ・ピアノが緊張したけど、いつもよりうまくひけてよかったです。
- ・わたしは、練習の時よりも心をこめて、自分のセリフを言えました。
- ・わたしは、うさぎやくになって、よかったです。楽しかったです。
- ・学芸会するとき、すごくきんちょうして、楽しかったです。
- ・学芸会楽しかったです。もう一回やりたいです。おどりもたくさんがんばります。
- ・ハラハラドキドキできんちょうしました。だけど楽しかったです。

### 【3年3組】

- ・初めての学芸会は、まん月おどり大会のおどりが楽しかったです。
- ・練習ではしっばいもあったけれど、本番できてよかったです。
- ・練習でがんばったことは、大きく声を出すことです。本番もがんばりました。
- ・ぼくは学芸会でドキドキしたけれど、せいこうしたからよかったです。
- ・初めての学芸会でがんばったことは、セリフをゆっくり大きく言うことです。
- ・練習で何度もおこられたりしたけれど、本番はせいこうしてよかったです。
- ・がんばったことはセリフです。セリフの言葉はとてもいいです。
- ・5年生のげきがいんしょう的でした。ぼくのげきもせいこうしました。
- ・練習を一所懸命がんばりました。3の場面のみんなで考える所が楽しかったです。
- ・学芸会のためにいっぱい練習してきたのはダンスです。本番はせいこうしました。
- ・声も一番いい声が出せて、動作もきちんとできて、かんぺきにできました。
- ・練習では最初は声が出なかったけれど、本番ではちゃんと声が出せました。
- ・ぼくが楽しかったことはおどりです。おおかみになってよかったです。
- ・4年のどろぼう学校で、生活目標が落し物は自分の物という所がおもしろかったです。
- ・練習でがんばったことは、ふりつけを考えることでした。がんばれてうれしいです。
- ・1番がんばったことはおどりです。すごくテンポがはやくてむずかしいです。
- ・6年生のマジョリンがおもしろかったです。マジョリンの歌が上手でした。
- ・1年生のライオンのめがねはとても歌が上手でした。練習の成果が感じられます。
- ・おどりとセリフの練習が一番たいへんでした。本番はうまくいったからうれしいです。
- ・最後の歌の「すてきな友達」をリコーダーで心をこめてふけてよかったです。
- ・わたしは、学芸会で練習の成果をすごくはっきできたのでよかったです。
- ・最初は人前で言うことが苦手でした。練習しているうちに苦手がなくなりました。
- ・1番がんばったことは、セリフです。まちがえずに言えたからです。
- ・げきは、全部うまくいったと思います。ほかの学年のげきもすごかったです。
- ・1年生のライオンのめがねがかわいかったです。学芸会は楽しかったです。
- ・本番きんちょうしたけれど、セリフもうまく言えてよかったです。
- ・当日きんちょうしました。5年生のモモと時間どろぼうがおもしろかったです。
- ・6年生のげきを見て、すごいなと思いました。学芸会は楽しかったです。
- ・わたしは、「すてきな友達」をがんばりました。きれいな声で歌いました。
- ・学芸会二日目は、家の人や地域の人がある日なのでドキドキしました。
- ・学芸会をやったよかったです。思い出になったからです。
- ・うれしかったことは、みんなが笑顔で見えてくれたことです。
- ・6年生の魔法をすてたマジョリンがとてもすばらしいげきだったと思います。

# 1 2 月行事予定表

今月の生活目標: 身のまわりの整理整頓をしよう ・じょうぶな体をつくろう

日	月	火	水	木	金	土
				1 個人面談② お話の会(2年)	2 校内研究会のため(4の2以外は)4時間授業	3
4	5 全校朝会 個人面談③ 教育実習(16日まで)	6 マラソン大会(1, 2年) 個人面談④	7 ユニセフ集会 教育会研究会のため(6の2以外は)4時間授業 お話の会(5, 6年)	8 マラソン大会(3, 4年) 個人面談⑤	9 マラソン大会(5, 6年) B時程 お話の会(1, 3, 4年)	10 文化集会
11	12 全校朝会 安全指導 委員会活動(6校時) 安全指導	13 個人面談⑥	14 音楽朝会	15 社会科見学(6年) 親子学習(3年)	16 B時程	17
18	19 大掃除週間 避難訓練 クラブ活動(6校時)	20 社会科見学(3年) 1/2成人式(4年) 防災授業(5年)	21 親子学習(6年) 児童集会	22 全校朝会 最終登校日 給食終	23 天皇誕生日	24
冬季休業: 平成23年12月25日(日)～平成24年1月7日(土) 次回登校日 平成24年1月10日(火) 4時間授業 (給食なし) 当日の持ち物について、冬季休業前に各学級から連絡があります。						

## 安全を最優先

学校では、日々子供たちの安全を考えています。先日は、不審者が学校に侵入してきた場合を想定して、石神井警察の協力の下、訓練を行いました。

また、3. 1 1の地震以来、震災時の避難方法やそれに伴う避難訓練の持ち方等も検討しています。地域が主体となっていて行っている避難拠点防災訓練においても今年度は、より実際に近い形での訓練を行いました。加えて、避難拠点運営連絡会を毎月定例化し、避難拠点マニュアルの改訂も行っています。

そして、放射線というやっかいな課題もあります。区による本校校庭の空間放射線の簡易測定の結果は0.05～0.06マイクロベルトで区に対応基準値0.24マイクロベルトを下回っています。また、先日実施したクリーン運動では、落葉掃きを止め、軍手を使用してのごみ拾いに変更しました。そして、食に対しては、給食だよりでもお伝えしているように村松栄養補助員が、徹底して産地等に拘り、安全確保に全力をあげて取り組んでいますので、ご安心ください。

## 「マラソン大会にむけて」 体育的行事担当委員 矢作 良輔

大北小の恒例行事、マラソン大会が近づきました。先週から各学年が体育の時間に練習を始めている光景が見られます。本番が近くなると、毎日の20分休みに“マラソンタイム”と称して、全学年で校庭を走り、練習を重ねていきます。音楽に合わせて走る姿は真剣そのものです。「今年は優勝をねらうぞ。」「最後まで走るぞ。」「がんばるぞ」と密かに闘志を燃やして、友達同士で声をかけ合って練習しているようです。毎日走ることで、みるみる力を付けていきます。

保護者の皆さま方、当日は、ぜひ学校へ足をお運びいただき、子供たちへのあたたかい声援をお願いします。